

# 訪日客1月24%増

## 229万人 春節効果、最多迫る水準

日本政府観光局は15日、1月の訪日外国人客が前年同月比24%増の229万5700人だったと発表した。単月として過去最多だった昨年7月（229万6451人）に迫る水準。中国の旧正月にあたる「春節」に伴う大型連休で中国や香港

1月の訪日客数は過去2番目の多さ



からの訪日客が増えた。観光庁の田村明比古長官は同日の記者会見で「小売販売額も回復傾向だ」と述べた。

国・地域別では中国が33%増の約63万人、香港が48%増の18万人だった。シンガポール（35%増）、マレーシア（74%増）、インドネシア（64%増）など高い伸び率を記録した。航空機の増便やクルーズ船の寄港拡大も訪日客数を押し上げた。

訪日客は2016年通

年で22%増の2404万人だった。17年に入っても勢いは続いている。観光庁が小売業者に聞き取り調査したところ、一時失速した訪日客の売り上げも再び増加傾向になっ

ているという。今年の春節期間は1月27日～2月2日と、16年の2月7～13日よりも早かった。今年の2月の伸び率は鈍化する可能性がある。